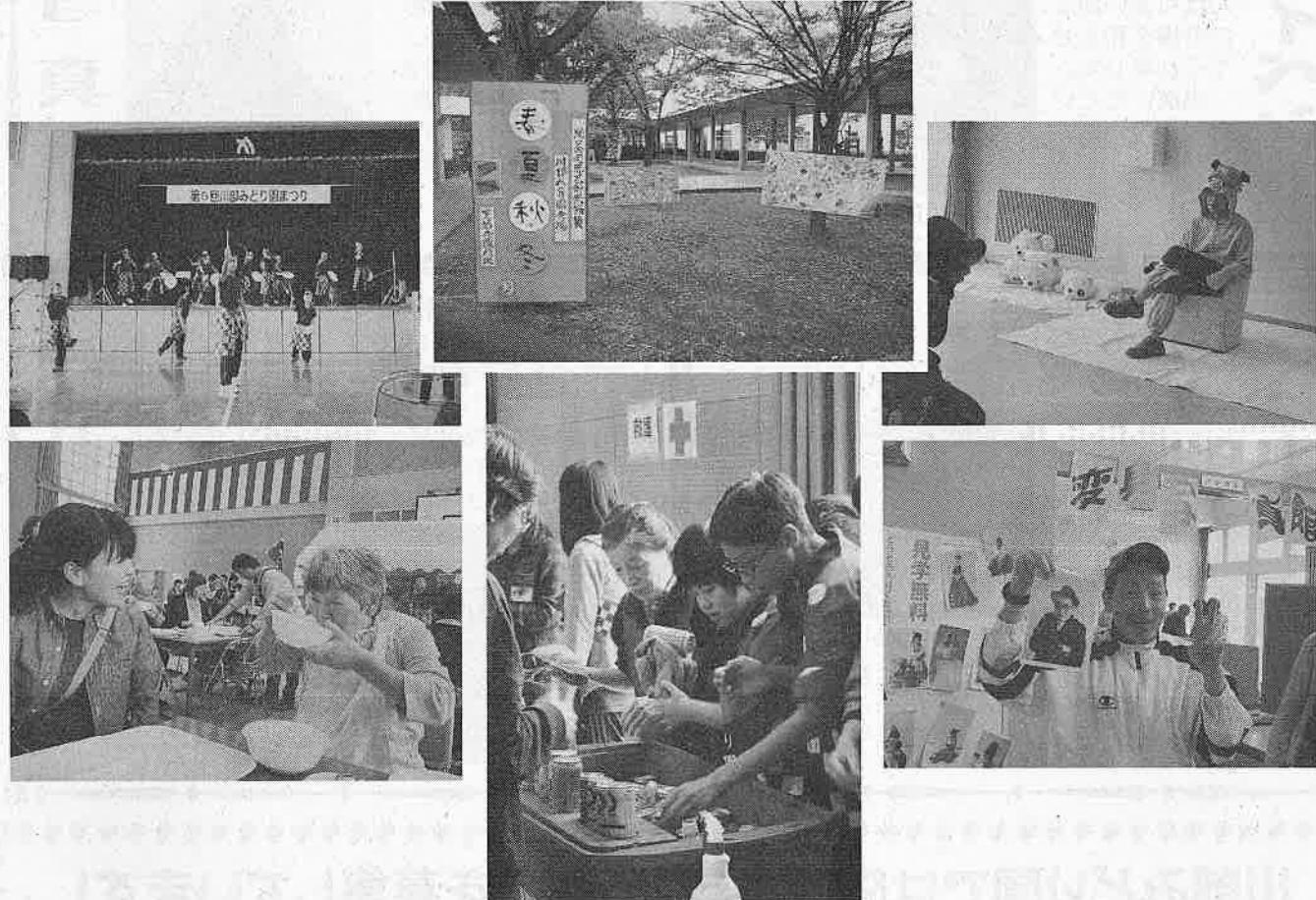


# みどり

第38号

題字：村上昭史 園長



## 「地域とつながるみどり園」

第6回みどり園まつりは、台風接近の天候を危ぶみながらも雨の中を準備した願いが叶ったのか、当日26日は何とか天気がもちました。

今年のイベントの特徴は、地域からの出演がこれまでにも増して多かったことです。「川岡音頭」をはじめ、各種同好会の皆様が日頃の練習の成果を披露して下さいました。

またボランティアの参加も40名を超え、いわゆる内輪だけではない、地域そして社会とのつながりを強く感じられる催しとなりました。

11月3日には、当園の子ども達も通う川岡小学

川部みどり園長 村上 昭史

校で「かわおか文化芸能祭」がありました。そこには園の作品展示コーナーを設けて下さったり、当園を活動拠点とする川岡陶芸クラブが活動場所を掲示し秀作を展示されていました。法や制度は変遷すれど、この地に根付いて50年近く。地元の方々とお茶席を共にして味わいながら、日頃の縁に感謝し、地域で生きる施設の方々を再確認した一日でした。

これからもにぎわう川岡地区とみどり園への応援をよろしくお願いします。

# 【みどり園まつり特集】

平成25年10月26日（土）心配されていた台風の影響もなく、第6回川部みどり園まつりが開催されました。利用者と家族の皆様、ボランティアや地域の皆様等、大勢の人々の温かさに包まれたアットホームなまつりとなりました。ありがとうございました。（中村）

## ステージイベント

ステージイベントではエイサー、楽器演奏、手品、踊り、オカリナ演奏など盛りだくさんのパフォーマンスに大きな拍手や歓声が沸き起こりました。

児童課西棟児童は今年も力強くエイサーを踊りました。北棟児童や幼児さんは可愛い踊りで会場を和ませてくれました。

出演いただいた団体の皆様、ありがとうございました。（中村）



「新曲に挑戦したエイサー」

## フリーマーケット

今年度も、皆様から、いろいろな品物を出品して頂くことができ、子どもから大人まで誰もが楽しめるフリーマーケットとなりました。オープンと同時に、両手に一杯品物を抱えてお客様が会計にきて下さい、ほぼ完売で終了しました！園の子ども達も、アンパンマンのおもちゃを購入したり、家族のためのアクセサリーを購入したり…と、個性あふれる！お買物を楽しみました。皆様には、購入、出品、ボランティアでご協力賜り、たいへんありがとうございました。（前田）



「掘り出し物がたくさん♪」

変身写真館☆ドレスで変身！  
ボランティアが中心になって準備した新企画。貸衣装店や写真館の協力で、予想以上に沢山の素敵なドレスが集まりました。いただいたドレスをリフォームした子供用ドレスも人気でした。3歳から70歳まで、沢山の方に変身を楽しんで頂けて良かったです。（吉岡）



「みごと王女様に変身」

## 変身写真館 作品展示等

作品販売  
陶器と多肉植物の寄せ植え、実習田で収穫したさつま芋や園内で摘んだハーブを販売しました。どれぐらい売れるかと思っていましたが、「いつも寄せ植えを楽しみにしている」という方や「さつま芋は安い」と買ってくださる方がいて、上々の売れ行きでした。（岩崎）



## 川部みどり園では随時ボランティアを募集しています！

みどり園まつりはボランティアのご協力なくして開催することができません。

今年も大勢のボランティアが、朝早くから最後の片づけまでお手伝いくださいました。年齢幅は広く、学生からお孫さんと一緒に参加してくださる方まで様々です。

みどり園まつりがアットホームな温かさをかもし出しているのは、そんなボランティアの温かい思いやりが、地域の方々、利用者や職員の思いと重なっているからだと思います。

また、みどり園では利用者や職員とともに、四季折々の行事や活動に協力してくださるボランティアを随時募集しています。興味のある方は、当園までご連絡ください。（代表 TEL087-885-8600）（中村）

### ～当日参加したボランティアの

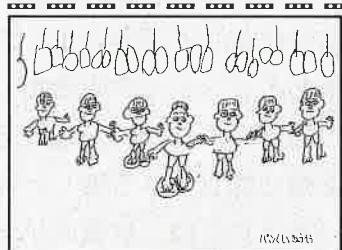
### アンケートから抜粋～

○「以前、実習のために来させて頂いていたのですが。その時関わっていた方々だけでなく、今日知り合った方とも、すごく楽しく1日をすごすことが出来ました。ありがとうございました。来年も来たいなあ、と思いました。」

○「写真館に入ったらみんなの笑顔がとてもいい顔で、目がキラキラしてすばらしい♥」

## ゆうあいピックの秋

11月8日 晴れわたる秋空の下、香川県立丸亀競技場で第31回ゆうあいスポーツ四国・香川大会が開かれました。生活訓練班8名全員が参加しました。走ったり、投げたりと全力で競技に取り組む姿は、すがすがしく、また頗もしく感じられました。（岩崎）



# 児童課の秋

～H25年9月から11月末までの行事～  
スポーツの秋！芸術の秋！みどり園まつりの秋！

9月の秋晴れの土曜日、憧れのカマタマーレ讃岐の選手がみどり園に来て下さいました。

まずは、ご挨拶と選手の方の自己紹介ですが、ここで、イケメン大好きの女子組は、名前を聞くだけで大歓声です！

続いては、2チームに分かれてのミニサッカーゲーム。今度は、運動大好きな男子軍団が運動場を所狭しと選手の方と一緒に走りました。



「また来てくださいね！」



「真剣勝負」

選手の方のカッコいいプレーとやさしいパス回しに、皆、目と心が奪われました。

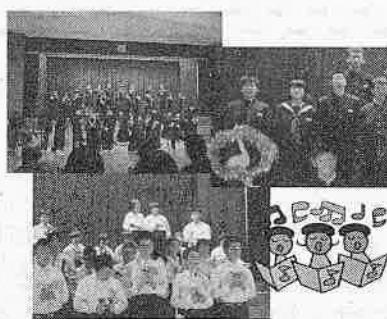
最後に、お礼とお別れの挨拶をしましたが、みんなとても別れ難い様子でした。とても楽しい一日をありがとうございました。(前田)

白いケープと赤いベレー帽の可愛い合唱隊の登場。自分達で考えたという「切手のない贈り物」の替え歌で子ども達は音楽祭への思いを皆に伝えていました。

1年生は「すてきなエンターテナーラたち」2年生は「題名のある音楽会」3年生は「音サブリ」というテーマで、それぞれに趣向を凝らして競い合っていました。バックに音楽が流れ、それに合わせた子ども達の演奏は、音のズレもご愛嬌といった感じで、ほのぼのしたものでした。演奏の合間には保護者や音楽部の演奏も披露され、卒業生の飛び入り出演もありました。

そんな音楽会の進行を、西棟の子も他児に混じって立派にやり遂げ、

思い出深い音楽祭となりました。(高田)



「中部養護学校中学部音楽祭の様子」

# 北棟の様子

北棟では、毎年夏休みが終わるとみどり園まつりのダンス練習が始まります。今年のダンスは、実習生がレクリエーションとして踊った「サンサンたいそう（アンパンマン）」でした。みんなが楽しんで踊っていたため決定！なかなか覚えるのは大変なのですが、今年の北棟はちょっとレベルアップして、もう2つ覚えました！！「手のひらを太陽に（手話）」と「アルゴリズム行進」です。行進のほうは特に難しく、職員も苦戦しましたが、みんながんばって取り組みました。本番も大成功で、達成感でいっぱいでした。

これからも、北棟のレベルアップに注目して、応援してくださいね。(棟)



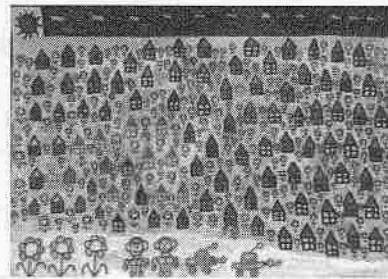
# 成人課の秋

～H25年9月から11月末までの行事～  
大人の秋を楽しむ

「とっておきの芸術祭 in 香川」で、成人課Nさんの作品が絵画の部で佳作の賞をいただきました。サンポートホールで行われた授賞式にも正装して参加しました。(杉山)

## Nさんのコメント

『僕は、賞をとって表彰式で名前を呼ばれた時はとても緊張しました。僕はとても嬉しかったです。これからもいろんな「絵」を描き続けていきたいと思っています。』



「ボクのふるさと神戸」

11月13日、生活介護B、C班合同で、ファッションショーを開催しました。普段おしゃれをする機会が少ない皆さんは豪華なドレスやスーツに大喜び。マイクや着付けはボランティアに



手伝ってもらい、それぞれが自分で選んだウエディングドレスやスーツを着て、赤いじゅうたんの上を歩きました。観客を前にポーズも決め、いつもとは違う1日を楽しみました。(杉山)

## 香川県障害者スポーツ大会に参加しました

児童課からは14名の子ども達が競争競技や投てき競技に参加しました。それぞれの力をふりしぶってベストを尽くすことができました。惜しくもメダルがもらえず悔しい思いをした児童もいましたが、頑張ったことがそれぞれの自信にもつながったことだと思います。また、4×400mリレーでは、見事優勝することができました。休日や、学校から帰ってから、みんなでバトンの受け渡しの練習をしたり、走る順番を話し合ったりするなど頑張っていたので喜びもひとしおでした。

また、成人課からは50m走に8名、ソフトボール投げに4名が参加しました。「一位を取りたい」「参加することを楽しみたい」など、それぞれが



「みごと優勝！おめでとう！！」

目標を持って練習に取り組み、本番を迎えるました。開会式はまさかの大震。どうなることかと思われましたが、競技時間になると次第に震は上がっていき、選手は日頃の練習の成果を存分に発揮することができました。

お弁当の後にはダンスのアトラクションを楽しみ、思い出に残る一日となりました。

(南棟 寺嶋・西棟 塩田)



## トピックス 「連携の重要性」

就労移行支援という仕事をしていると、関係機関との連携の重要性をひしひしと感じます。公共職業安定所、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター等と連携することでより良い支援が提供できます。また同じ就労移行支援事業所の集まりも重要です。互いがもつ情報を交換し合い、スキルを高めます。新規参入の事業所の相談に「こうしているよ」とアドバイスを行うと、次の会合で「早速してみました」との報告があり、「ここを工夫してみました」との実践に、こちらも刺激を受けます。切磋琢磨です。

先日生活介護で見学会が行われました。各生活介護事業所が集まり、重度の方への支援、構造化の成果等を報告し、意見をもらいました。より良いサービス提供のために、また新たな連携が始まります。(沼田)

### <研修会のご案内>

今年度後半は、障害者虐待防止研修（共通講義1月24日、窓口コース1月29日、管理者コース1月31日、従事者コース2月4日）、地域生活移行支援セミナー（2月14日）、相談支援従事者現任研修（2月19日、26日、27日）を実施する予定です。このほかに、専門コース別研修の第二弾として、強度行動障害についての研修も検討しています。

福祉は「人」とよく言われます。引き続き、積極的な研修会参加をお願いいたします。（有岡）

## 編 集 後 記

台風災害など自然の厳しさに直面した秋。みどり園まつり前日も、天気予報とにらめっこしながら、職員、ボランティア一丸となって準備を進めました。迎えた当日、利用者や子ども達の生き生きとした様子、そして来園して下さった方々の笑顔を見て、前日までの大変さは台風とともに吹き飛んで行きました。多くの方の笑顔に支えられてきた川部みどり園の歴史を感じ、また来年もお会いしたいと強く思いました。ありがとうございました。（笹川）

### ■ 苦情解決処理状況

（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

苦情受付は9月に1件の苦情申出がありました。解決しました。

編集・発行 〒761-8046 高松市川部町418

香川県立川部みどり園 TEL(087-885-8600)

E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp

<http://www.pref.kagawa.lg.jp/shogaihukushi/midorien/>